

KEN TIMES

2019年 2月号

◆ちよいワルおやじが来てくれました。



そう、あのちよいワルおやじが遊びに来てくれました。実物もやっぱり超カッコイイ！顔小さい！！（俺って顔デカかったの！？）野沢の雪を満喫して行かれました。天気も最高で、一番いい日に来られましたね！さすが売れっ子、ゆっくりする間もなく、すぐに行ってしまいましたが、野沢の街がとても気に入った様子。ジローさん、ヒデさん、また来てくださいね～！



こちらは大阪からのちよいポチャおやじです。僕が小学校の時(今から20年前)に家で居候をしてくれた、上久君。大阪の国体予選に出場です！前の晩に盛り上がりすぎちゃったかな～？日本酒の香りを漂わせながら、カンダハーコースを滑り降りてきました。上久君は年齢も近かったことと、写真からわかるように、その親しみやすさで、歴代の居候の中

でも一番仲良く遊んでもらいました。そんな上久君も、今では大阪で建設業の社長！ですが、野沢に来れば昔と全然変わりません。何もかもが20年前に戻ります。両親も上久君が来ると、やはりお酒が進み(ただでさえ進むのに)、昔話に花が咲きます。今回わかったことだけれど、上久君が家で働いてくれたのって3週間だけだったんだね？それだけ濃かったんだな～。上久君また待ってるよ～。

◆年に一度の。



皆さま、ふるさと納税制度は利用されていますか？僕は毎年ささやかな楽しみの一つとして利用しています。タイミングを分けて寄付を行えばよいのですが、いつも年末に慌てて一気に申込しております。ですので、1月は寄付した自治体からの美味しいものが一気に届きます！今回の寄付で楽しみにしていたものの一つが、「越後銘門酒会日本酒福袋」。秋のお祭りのメンバーで、11月に新潟へ旅行に行き、お世話になったということもあって選びました。旅行の時にいった、新潟駅にある「ぼんしゅ館」は500円で5種類の新潟産の日本酒を飲み比べできます。さすがは酒所、種類は豊富なおえ、どれを飲んでも美味しい！全体的にスツキリのイメージでした。25の厄年(野沢の道祖神火祭りで日本酒をしこたま飲みます)の時は「もう日本酒は懲り懲り」と思いましたが、今ではビール、ウイスキーと並び、大好きです。ほぼ毎日飲酒しておりますが、この時期の日本酒は格別ですね。下の写真は駒ヶ根市の返礼品、ウイスキー。あの綺麗な琥珀色を見ているだけでも幸せな気分になれますね。時間がゆっくりと流れます。

◆念願のマイボードゲット！



今まで専らスキーヤーでしたが、この夏に幼馴染（みんなは彼を、なおっさんと呼ぶ）の影響で始めたサーフィンで横ノリの楽しさがわかり、ついを買ってしまいました！ マイスノーボードを。父の同級生の笹岡祐治さんにお任せで、ボードからビンディング、ブーツまで全て揃えてもらいました。ボード初心者の僕でもとても扱い易く、大満足です。祐治さん、すぐに用意していただき、ありがとうございました！ 今はまだ、斜度があるとビビってしまいますので、パラ4、柄沢あたりがお気に入りのコースです。だいたい月曜・水曜の仕事が空いた時間にパッと行きますので、時間が合いそうな方、ぜひ誘ってね～！

息子もマイスキーをゲットしたようです。一丁前にヘルメットも被ってカッコイイね！滑ってる最中には、トトに後ろから押さえてもらいながら「ようちゃんは速いぞ～!」と、はりきっております。気持ちだけはオリンピック選手かな！？今シーズンいっぱい行けるといいね！



◆インタビュー企画

5年ほど前にメットライフ生命に転職し、仕事のほとんどは野沢・飯山が中心でしたが、おかげさまで現在お客さまの数も300人を超えました。お客さまの中には、地域で自営業を営む、個人事業主や経営者の方が多いいらっしゃいます。そういった方とお話していて、いつも思うことは、皆さん本当によく考えていらっしゃる、ということです。いつも斬新なアイデアを聞かせてくれ、本当に勉強になります。ワクワクできます。そこで、僕が各事業主の方に、今どういう考えで、どういった事業をされているのかインタビューしていったら、さらに新しいアイデアが生まれたり、JV(ジョイントベンチャー(提携事業))が起こるのではないかと思います。もちろん、近所なんだけれど意外と知れ渡っていない(あのお家ってこんなこともやってくれるんだ～。)というのは良くあることですので、そういった事業の広告にもなるかと思い企画しました。タイトルは「〇〇さんの、そこが知りたい!」。どこかで聞いたような感じですが、、、お楽しみに！

【連絡先】 河野謙(こうのけん)

〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷9829(横落・Fujiyoshi)

携帯080-1294-5162